

資料提供日	令和2年(2020年)12月18日
団体名	公益財団法人姫路市文化国際交流財団
担当課	姫路キャスパホール
担当者	愛知 可奈子
連絡先	Tel:079-284-5806
	Mail:k_aichi@himeji-culture.jp

キャスパシアタープロジェクト～U25が挑戦する、新しい演劇のカタチ～

「音楽劇シンデレラ」配役オーディション

(ご案内)

平成28年度より姫路キャスパホールで【演劇製作を通して成長する場(機会)とする】という趣旨で製作・上演してきた、高校生による演劇公演”の後継企画として参加枠を拡大し、より多くの若者の挑戦の場となるべく実施いたします。

演劇プロデューサー・現新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)の演劇部門芸術監督として様々な作品を世に送り出してきた姫路市出身の笹部博司さんと中学1年生から24歳までのメンバー26名が創り上げる、“みんなが知ってる?誰も知らない!?”シンデレラの物語。

そのスタートである配役オーディションを市政記者の皆様ぜひご覧いただきたく、ご案内させていただきます。

- 公開日時 令和2年12月26日(土)～27日(日) 各日午後2時～5時
- 場 所 姫路キャスパホール
- 参加者 笹部博司(構成台本、演出)
鈴木あゆこ(音楽監督、演出)
参加者26名(キャスト/23名、制作3名)
- 主 催 公益財団法人姫路市文化国際交流財団
- 共 催 姫路市

笹部 博司(ささべ ひろし)プロフィール

演劇出版社「劇書房」を立ち上げ、大竹しのぶ「奇跡の人」など、数多くの舞台を企画。1990年に演劇製作会社「メジャーリーグ」を設立。武田真治(初演)・藤原竜也(再演)「身毒丸」、麻実れい「メアリー・ステュアート」、蜷川幸雄演出「グリークス」、白石加代子「百物語り」シリーズなどを企画・製作。また世界の古典作品を自由にアレンジした「笹部博司の演劇コレク ション」を刊行、上演。大地真央「トスカ」、仲代達矢「ジョン・ガブリエルと呼ばれた男」などを上演。

リーディングによる「物語の女たち」を立ち上げすべての台本を作成。同シリーズの十朱幸代「燃えよ剣」「華岡青洲の妻」、山本陽子「花埋み」、佐久間良子「大石 内蔵助の妻りく」を演出。また、高畑充希「エレクトラ」、井上芳雄「十二番目の天使」の台本、上白石萌歌・井上芳雄「星の王子様」、井上芳雄「夜と霧」渡辺徹・内博貴「イン・ザプール」では演出も掛ける。

出身地である姫路で高校生による演劇公演を立上げ、これまでに「お気に召すまま」「関西弁マクベス」「ハムレット」を上演。2020年3月には第4回「トロイアの女」を控えていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為公演を中止。その後、過去公演参加者と共にZoomを使用し、のオンライン作品を製作し、YouTubeで配信。

新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)の演劇部門芸術監督。当地の子供たちによる劇団「アプリコット」を主宰。